

中学校第3学年

国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから20ページまであります。問題用紙の空いている場所は、下書きなどに使用してもかまいません。
- 3 解答用紙は、両面に解答欄があります。解答は、全て解答用紙に記入してください。
- 4 解答は、HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可、ボールペンは不可)を使い、濃く、はっきりと書いてください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答時間は、50分間です。
- 8 問題用紙の最後に、この調査問題について質問があります。解答時間終了後、先生の指示で回答してください。

調査問題は、次のページから始まります。

1

竹内さんは、西先生に「ら抜き言葉」について質問をしています。次の【二人の会話】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【二人の会話】

西先生、「ら抜き言葉」とは何ですか。
「投げれる」と言ったときに、「それは『ら抜き言葉』だね。」と言われました。



竹内さん



西先生

「ら抜き言葉」とは、「できる」という可能の意味を含む「出られる」を、「出れる」のようにする言い方のことです。「投げれる」も「投げられる」の「ら抜き言葉」に当たります。

一 竹内さんは、【二人の会話】の~~~~線部①「可能の意味」について考えています。次の1から4までのうち、文中の——線部が「可能の意味」を含んでいるものを一つ選びなさい。

- 1 運動会当日の天気が案じられる。
- 2 突然、友人から声を掛けられる。
- 3 満腹になったが、ケーキは食べられる。
- 4 来賓の方々が、卒業式の会場に入られる。

二 竹内さんは、【二人の会話】の~~~~線部②「投げられる」について考えています。次の1から4までのうち、「投げられる」を説明したものと最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 「投げられる」という動詞である。
- 2 「投げる」という動詞と「られる」という動詞でできている。
- 3 「投げる」という動詞と「られる」という助詞でできている。
- 4 「投げる」という動詞と「られる」という助動詞でできている。

三 竹内さんは、他にどのような「ら抜き言葉」があるのかを考えてみました。次の1から4までのうち、文中の——線部が「ら抜き言葉」であるもの一つ選びなさい。

- 1 強い風で傘が折れる。
- 2 朝が早くても起きれる。
- 3 この商品はよく売れる。
- 4 赤ちゃんが生まれる。

2

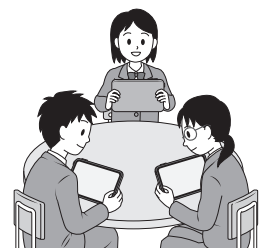
合唱コンクールの委員である山下さん、石川さん、大森さんは、学級の目標を達成するための課題についてアンケートをとり、その解決のために、出された意見をタブレット端末上で共有しながら話し合っています。次の【アンケートの結果を示した画面】、【話し合いの一部】、【話し合いを受けて整理した画面】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【アンケートの結果を示した画面】

〈目標を達成するための課題〉

- ・ 歌声に強弱がつけられていない。
- ・ 高い音の部分がうまく歌えない。
- ・ 歌い出しのタイミングがそろわない。
- ・ 練習を始めるまでに時間がかかる。
- ・ 練習後の振り返りのときに、意見や感想が出されない。

【話し合いの一部】



山下

私たちの学級の目標は、「美しい歌声を響かせよう」です。アンケートで〈目標を達成するための課題〉として挙げられたものを、タブレット端末で共有したので、画面を見てください。^①まずはみんながどんなことを課題として考えているかを整理した上で、どうしていけばよいかを考えませんか。

石川

そうですね。〈目標を達成するための課題〉を見ると、歌の表現の仕方に関わるものと、練習への取り組み方に関わるものの二つに分けられるのではないのでしょうか。

山下

私もそう思います。^②例えば、「歌声に強弱がつけられていない」や「高い音の部分がうまく歌えない」は、歌の表現の仕方になりますよね。

石川

「歌い出しのタイミングがそろわない」もそれに入ると思います。

大森

そうすると、それ以外の「練習を始めるまでに時間がかかる」、「練習後の振り返りのときに、意見や感想が出されない」は、練習への取り組み方に関わるものになりますね。

山下

まずは、〈目標を達成するための課題〉を二つに分けられましたね。

〈音楽科の先生に相談すること〉

- ・ 歌声に強弱をつけたい。
- ・ 高い音の部分をやまく歌いたい。

〈自分たちで取り組むこと〉

- ・ 指揮者をよく見て、歌い出しのタイミングをそろえよう。
- ・ 集まったらすぐに練習を始めよう。
- ・ 練習後の振り返りのときに、意見や感想を積極的に出そう。

大森 では、このあとどうしていけばよいかを考えましょう。私は、歌の表現の仕方に関わるものは、音楽科の先生に相談するのがよいと思います。

石川 私もそう思います。ただ、「歌い出しのタイミングがそろわない」については、指揮者をよく見てタイミングをそろえるなど、自分たちで取り組むことができそうな気がします。

山下 そうですね。では、まずは自分たちで取り組んでみましょう。

大森 賛成です。

山下 いろいろな意見が出たので、^③今まで話し合ったことを受けて、〈音楽科の先生に相談すること〉と〈自分たちで取り組むこと〉に整理してみました。どうでしょうか。

石川 先生や学級の人々に伝える言い方になってよいと思います。

大森 この内容をみんなにどのように伝えるかが大切ですね。

山下 そうですね。では、この〈自分たちで取り組むこと〉は、学級の人々にどのように伝えるとよいでしょうか。

大森 この画面をオンライン上の学級のページに載せるのがよいと思います。

タブレット端末を見て、取り組むことをいつでもまとめて確認することができるので、練習するときに気を付けることができます。

石川 私は、練習ごとに一つずつ取り組むことを呼びかけていくのがよいと思います。一つ一つしっかりと意識しながら練習できると思うからです。

山下 ^④二つの意見が出ましたね。では、話し合いをまとめていきましょう。

「美しい歌声を響かせよう」という目標に向けて練習するために、学級のみんなにどのように伝えたらよいでしょうか。

一 【話し合いの一部】の——線部①「まずはみんながどんなことを課題として考えているかを整理した上で、どうしていけばよいかを考えませんか。」という発言について説明したものと、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 これから話し合う内容と手順を明確にしようとしている。
- 2 話し合う話題を広げて様々な意見を集めようとしている。
- 3 話し合いの前に行った情報の収集の仕方を振り返ろうとしている。
- 4 これまでの話し合いで出された意見から重要なものを選ぶようとしている。

二 【話し合いの一部】の——線部②「例えば、『歌声に強弱がつけられていない』や『高い音の部分がうまく歌えない』は、歌の表現の仕方になりますよね。」という発言について説明したものと、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 石川さんの発言の中で間違っている部分を指摘している。
- 2 石川さんの考えと自分の考えとの相違点を明らかにしている。
- 3 石川さんの考えに対する自分の理解が合っているかを確かめている。
- 4 石川さんの発言に反対する意見を具体的な例を挙げながら述べている。

三 【話し合いの一部】の——線部③「今まで話し合ったことを受けて、〈音楽科の先生に相談すること〉と〈自分たちで取り組むこと〉に整理してみました。」とありますが、山下さんが【話し合いを受けて整理した画面】を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 これから取り組むべきことを明確にするために、三人で話し合った課題を重要なものとそうでないものに分類している。
- 2 三人の考えを学級に分かりやすく伝えられるようにするために、アンケートの結果と話し合った内容を並べている。
- 3 これまでの話し合いの経緯が分かるようにするために、話し合いの中で出た意見を時間の流れに沿って並べている。
- 4 このあと取り組んでいきたいことを具体的に示すために、挙げられた課題を解決の仕方に応じて分類している。

四 【話し合いの一部】で山下さんは、——線部④『美しい歌声を響かせよう』という目標に向けて練習するために、学級のみ

ななどのように伝えたらよいでしょうか。」と投げかけています。これを受けて、あなたならどのような意見を述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、この場の三人に実際に話すように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 学級のみんなにどのように伝えたらよいかについて、自分の考えと理由を書くこと。

条件2 条件1について、大森さんと石川さんの意見の両方を取り上げながら書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--

調査問題は、次のページに続きます。

3 石井さんは、国語の時間に、文書作成ソフトを使って随筆を書いています。次の【石井さんが書いている随筆】を読んで、あとの問いに答えなさい。(1から5は、段落の番号を表します。)

【石井さんが書いている随筆】

1 私には趣味がある。休日になると、私は自転車のハンドルを握りしめ、目的地へ向かう。そして、その日の気持ちに合った景色を見付けては、スケッチブックに写しとる。私の趣味は絵を描くことだ。相棒であるスケッチブックは、今使っているもので四冊目になる。今までに描いた絵を見返すと、その時々私の気持ちを相棒が教えてくれる。これも絵を描く楽しみの一つだ。

2 三月のある日曜日。その日は、朝から気が重くて、朝食をとっても元気が出なかった。それでも、私は自転車で十五分の大きな公園に向かった。しかし、そんな日に限って、強い向かい風が私に吹き付ける。坂のない平坦な道のりが、とても長く感じられる。何度も引き返そうかと思ったが、なんとか公園にたどり着いた。

3 休日を過ごす人々で公園はにぎわっていた。そんな姿を見ると、絵を描こうという気持ちが自然とわいてきた。私はベンチに腰掛け、鉛筆を走らせる。公園で休日を楽しむ人々の姿をスケッチブックに写しとった。

4 帰りは、進む方向が変わり、私を苦しめたあの向かい風が追い風になった。風が私の背中を押して、自転車はぐんぐん進んでいく。私の気持ちもどんどん明るくなって、ペダルをこいだ。道の途中、横風や向かい風になるときもあるが、気にならなかった。「もう一枚描いてから帰ろうかな。」家の近所の小さな公園で自転車を止めた。

5 同じ風でも、自分の向き合い方が変わると感じ方も変わることを知った。どんなことも自分次第なのだ。この日描いた二枚の絵には、そんな私の気持ちが表れている。

一 石井さんは、「石井さんが書いている随筆」の< のところに、一文を書き加えようとしています。次の「石井さんが書き加える一文」と「文書作成ソフトに表示された意味と用例」を読んで、あとの問いに答えなさい。

【石井さんが書き加える一文】

何をして遊ぶか多数決をとる子どもたち、飼い主が投げ上げたボールを落とさずにとる犬、遠くの美しい山並みをとる人。

【文書作成ソフトに表示された意味と用例】

□る	必要な物を入れて、集める。 「きのこを□る」
取る	持つ。握る。得る。除く。 「手に取って見る」 「免許を取る」
捕る	つかまえる。 「魚を捕る」 「外野フライを捕る」
撮る	カメラなどで写す。 「写真を撮る」 「記録映画を撮る」

(1) 【石井さんが書き加える一文】の「多数決をとる」と【文書作成ソフトに表示された意味と用例】の「□る」の~~~~線部には同じ漢字が入ります。「多数決をとる」の~~~~線部のひらがなを漢字に直し、楷書かいしょでていねいに書きなさい。

(2) 【文書作成ソフトに表示された意味と用例】を参考にして、

【石井さんが書き加える一文】の~~~~線部アとイの正しい漢字の組み合わせとして最も適切なものを、次の1から3までの中から一つ選びなさい。

- | | | | | |
|---|---|----|---|----|
| 3 | ア | 取る | イ | 捕る |
| 2 | ア | 撮る | イ | 取る |
| 1 | ア | 捕る | イ | 撮る |

二 石井さんは、「石井さんが書いている随筆」の——線部「私の気持ちもどんどん明るくなって、ペダルをこいだ。」のについて、どんどん明るくなった私の気持ちがいよいよ伝わるように、表現を工夫しようとしています。あなたならどのように書きますか。に「どんどん」、「明るく（なって）」以外の言葉を入れて、文を完成させなさい。

三 石井さんが、「石井さんが書いている随筆」のような展開にした意図を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 経験から新たな問いが生まれる展開にすることで、読み手が文章の続きを想像して読めるようにした。
- 2 経験から気付きを得たという時間の流れに沿った展開にすることで、書き手に寄り添って読めるようにした。
- 3 書き手が気付いたことを文章の始めと終わりに示す展開にすることで、最も伝えたいことを強調するようにした。
- 4 同じ場面を文章の始めと終わりに示す展開にすることで、同じ出来事が繰り返されることに読み手が気付けるようにした。

四 石井さんは、自分が書いた文章について、山田さん、田中さんと交流し、この文章のよい点や改善点と、それを踏まえた今後随筆を書くときに生かしたいことをメモにまとめています。あなたならどのように書きますか。1段落についての交流場面①をもとにした【メモ①】の書き方を参考にしながら、1段落についての交流場面②をもとにして【メモ②】を書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【1段落についての交流場面①】

石井 ①段落で、絵を描くことが趣味だということ的印象

付けるように工夫したのですが、どうでしたか。

山田 最初の「私には趣味がある。」という一文で、趣味は

何だろうと知りたくなり、先を読みたくまりました。

田中 私もそう思いました。

【メモ①】

〈よい点や改善点〉

冒頭で「私には趣味がある。」と趣味が何かを明かさないうことによって、読み手に先を読みたいと思わせることができた。

〈生かしたいこと〉

随筆を書くときは、書き出しの工夫をする。

【1段落についての交流場面②】

石井 スケッチブックを「相棒」と表現したことはどうですか。

田中 「その時々私の気持ち相棒が教えてくれる」と

スケッチブックを人のように表現しているのが印象に残りました。

山田 スケッチブックは今までの自分の気持ちが詰まっ

ているものだから、「相棒」よりふさわしい比喩もあるのではないかと思いました。

【メモ②】

〈よい点や改善点〉

〈生かしたいこと〉

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

〈よい点や改善点〉

〈生かしたいこと〉

調査問題は、次のページに続きます。

4

林さんは、擬音語（擬声語）・擬態語に興味をもち、次の文章を読んでいます。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(1から

7は、段落の番号を表します。)

(なかだともこ中田智子「会話の表情を表わす擬音語・擬態語」による。)

(中田智子^{なかだともこ}「会話の表情を表わす擬音語・擬態語」による。)

(注) 物腰^二人に接するときの態度。

(中田智子^{なかだともこ}「会話の表情を表わす擬音語・擬態語」による。)

一 林さんは、文章全体を三つに分けてノートに整理しています。整理したものとして最も適切なものを、次の1から4までのなかから一つ選びなさい。

1

7	6 5 4 3 2	1
筆者の分析と 考え	多様な例の 紹介	話題の提示

段落

段落の役割

2

7 6	5 4 3 2	1
筆者の分析と 考え	多様な例の 紹介	話題の提示

3

7 6	5 4 3	2 1
筆者の分析と 考え	多様な例の 紹介	話題の提示

4

7	6	5 4 3 2 1
筆者の分析と 考え	多様な例の 紹介	話題の提示

二 林さんは、——線部「ほうふつとさせる」を正確に理解するために、「ほうふつ」を国語辞典で調べました。次の【国語辞典に載っていた意味】を読むと、**6**段落に「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現がいくつかあることに気が付きました。【国語辞典に載っていた意味】を参考にして、それらの表現のうちどれか一つを**6**段落の中から抜き出さないさい。

【国語辞典に載っていた意味】

ほうふつ 【彷彿】 ①はつきりと脳裏に思い浮かぶこと。よく似ていること。②おぼろげなさま。はつきりしないさま。

三 林さんは、本文に書かれている会話の表情を表わす擬音語・擬態語の特徴を、次のようにまとめています。次の□に入る言葉として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

会話の表情を表わす擬音語・擬態語は、□
ことができる。

- 1 声に出して言った言葉を文字にして正確に伝える
- 2 実際に話した内容を整理しながら筋道立てて伝える
- 3 口調や顔つきなど話し方の様々な要素をまとめて表す
- 4 声の大きさなど話し方の要素の一つを他の要素と区別して表す

四 林さんは、本文を読んで理解したことをより深めるために、〈具体的な場面〉を思い浮かべながら、二種類の例文を書いてみました。あなたは、〈例文1〉と〈例文2〉を比べて、擬態語にはどのような効果があると考えますか。あとの**条件1**と**条件2**にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈具体的な場面〉



〈例文1〉（擬態語を使っていない例文）

「いいえ。たくさん練習してきたから大丈夫です。」
生徒は言った。

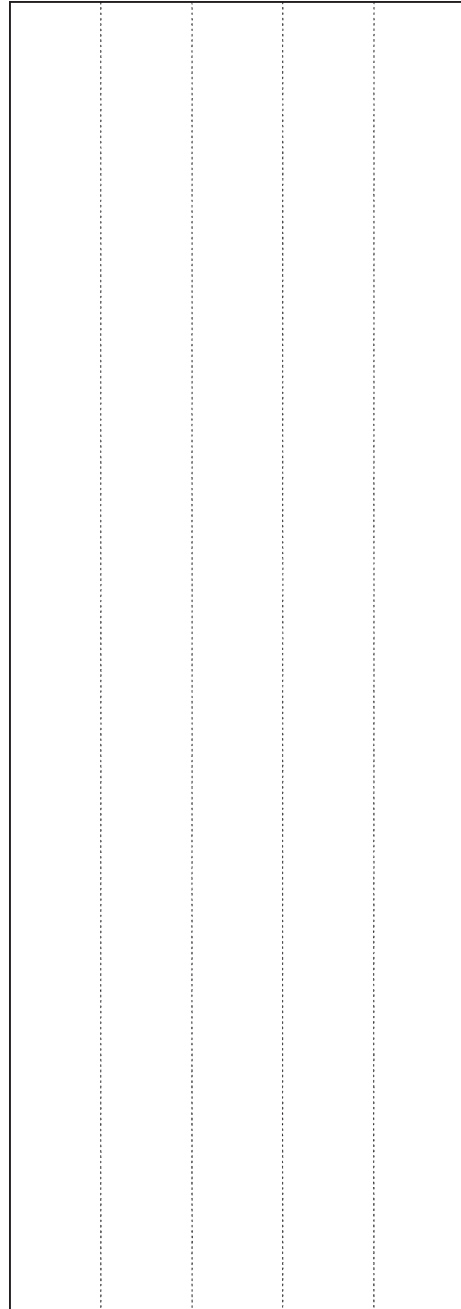
〈例文2〉（擬態語を使った例文）

「いいえ。たくさん練習してきたから大丈夫です。」
生徒はきつぱりと言った。

条件1 〈例文2〉の擬態語「きつぱり」がどのような様子を表しているかを具体的に書くこと。

条件2 **条件1**で書いたことを踏まえて、擬態語の効果について、本文中の言葉を使って書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。



これで、国語の調査問題は終わりです。
最後に質問があります。解答時間終了後、
先生の指示で回答してください。

【質問】

※解答時間終了後、先生の指示で回答してください。

それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つ選んで、解答用紙の の中のマーク欄（番号）を黒く塗りつぶしてください。

(1) 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

- 1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
- 2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた
- 3 書く問題は全く解答しなかった

(2) 解答時間は十分でしたか。(50分)

- 1 時間が余つた
- 2 ちょうどよかった
- 3 やや足りなかつた
- 4 全く足りなかつた